

2020

だい かい はくほうにほんごこうりゅう  
第11回「博報日本語交流プログラム」

かいがいこう おうぼようこう  
海外校 応募要項

たび らいねんじっし はくほうにほんごこうりゅう きゅうめいしやう せかい こ にほんご  
この度、来年実施する「博報日本語交流プログラム」(旧名称:世界の子ども日本語ネットワ  
すいしん おうぼうけつけ かいし あんない  
ク推進)の応募受付を開始しましたので、ここにご案内いたします。  
たくさんの おうぼ ま  
たくさんのご応募をお待ちしております。

ねん がつなの か  
2019年1月7日

主催／ 公益財団法人博報児童教育振興会

後援／ 文部科学省

# 1. 目的

国際社会では、それぞれの国の生活や文化の多様性を理解し、認め合うことが重要です。この事業では、日本語を大切にしながら、異文化体験や国際交流を通じて、日本の生徒と海外の生徒がお互いの理解を深め、国際人として成長する機会を提供することを目的としています。

## 2. プログラム概要

「博報日本語交流プログラム」は海外の日本語教育を実施している中等教育学校が応募するプログラムです。このプログラムは海外で日本語を学ぶ生徒と引率する教師を日本へ招待して、同世代の日本の学校の生徒と日本語による交流や異文化体験を行います。

### (1) 博報日本語交流プログラム

- (a) 期間：2020年3月11日(水)～3月26日(木)<予定>
- (b) 体験内容：学校訪問、文化・社会体験、交流イベントなど(ホームステイを行う場合があります)
- (c) 募集校数：10校程度
- (d) 1校の参加人数：生徒4名と引率の教師1名の計5名(それ以外の学校関係者の同行は認めません。)
- (e) 支給予定内容：日本までの往復航空運賃、出国税・空港利用税、査証代、日本滞在中の宿舎・食事・活動費(研修費、交通費などを含む)、海外旅行保険の付与等

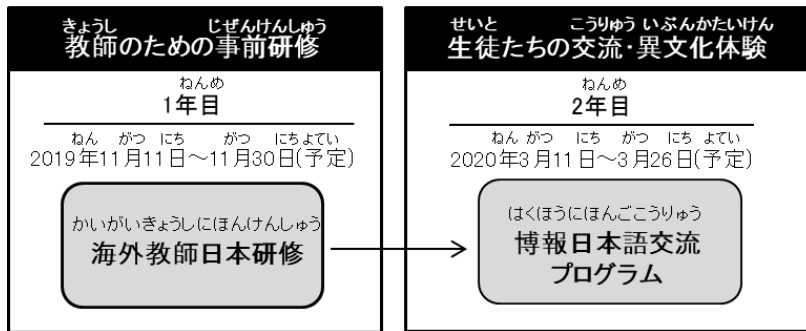
このプログラムをより多くものにするために、プログラムの実施前年には、引率する教師を日本へ招いて事前研修(海外教師日本研修)を行います。

※「博報日本語交流プログラム」への参加が決定した学校の生徒を引率する教師は、必ず以下の海外教師日本研修に参加しなくてはなりません。

### (2) 海外教師日本研修

「博報日本語交流プログラム」に参加する学校から引率の教師が来日し、プログラムの実施に向けて、生徒の日本語学習への意欲向上、来日・交流に向けた生徒への指導法、カリキュラムの事前体験などの研修を行います。

- (a) 期間：2019年11月11日(月)～11月30日(土)<予定>
- (b) 研修内容：来日に向けた生徒への指導法、学校訪問や日本の文化・社会体験の事前体験など
- (c) 支給予定内容：日本までの往復航空運賃、出国税・空港利用税、査証代、日本滞在中の宿舎・食事・活動費(研修費、交通費などを含む)、海外旅行保険の付与等



### 3. 応募条件

「博報日本語交流プログラム」への応募は、学校単位での応募となります。

応募する学校は以下の条件をすべて満たしていなければなりません。

- (1) 行政によって正式な中等教育機関と認められている学校であること
- (2) 「博報日本語交流プログラム」(以下、「本プログラム」という)の対象となる 12歳～16歳の生徒に、正規の授業として日本語を指導していること
- (3) 必要に応じて、国・関係諸官庁などから本プログラム及び海外教師日本研修への参加許可を得られること
- (4) 参加が決定したプログラムと研修の準備・実施に積極的・協力的に関わることができること  
 ※ 過去に本プログラムに参加した学校も応募できます。
- (5) 引率する教師を本プログラム、並びに「海外教師日本研修」の両方へ派遣できること
- (6) 学校は以下の条件を満たす引率の教師を選ぶこと
  - (a) 応募校と雇用関係にある日本語教師で、本プログラム終了後まで応募校に勤務することが決まっていること
  - (b) 本プログラム、並びに「海外教師日本研修」の両方に参加できること
  - (c) 応募時点で日本語能力試験のN3\*以上の日本語能力があること
  - (d) 日本の義務教育(小学校～中学校の9年間)を修了した者でないこと
  - (e) 心身ともに健康であること

\*N3・・・日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる。

(7) 学校に、以下の条件を満たす生徒が在籍していること

- (a) 12歳～16歳の生徒
- (b) 少なくとも本プログラムに参加する時点で半年以上日本語を学習している生徒

- ※ 参加校決定後に財団で提出書類などを確認し、参加教師及び生徒が参加要件に合致しない、もしくは加入する海外旅行保険の給付対象とならないなどの場合には、参加資格が取り消されることがあります。

## 4. 応募手続き

### (1) 提出書類

#### (a) 参加申請書

指定の言語で正しく記載してください。

指定通りに書かれていない場合や学校長の署名が無い場合は無効となります。

①「参加申請書 1」必ず所属教育機関長(学校長)による直筆の署名が必要です。

②「参加申請書 3」(3-1・3-2)必ず引率する教師が日本語(手書き)で記入してください。

#### (b) 日本語運用力自己診断シート

引率する教師が所定用紙に記入して参加申請書と共に提出して下さい。

#### (c) 日本語能力試験(JLPT)認定書

引率する教師が日本語能力試験認定書を持っている場合は、そのコピーを参加申請書と共に提出して下さい。

### (2) 申請書類の入手方法

参加申請書は、当財団のホームページ(URL: <http://www.hakuhofoundation.or.jp/>)から入手できます。

### (3) 受付期間と提出先

受付期間: 2019年1月7日(月)~3月8日(金) 指定提出先必着

※ 指定提出先は国によって違います。5ページ以降を参照し自分の国の指定提出先を確認してください。

※ 2019年3月8日(金) 指定提出先到着分まで有効

※ 応募書類は必ず郵送して下さい。FAX やEメールなどでの応募は受け付けておりません。

## 5. 審査等

提出された応募書類をもとに、以下の点を重視して、財団が組織する審査委員会で、厳正に選考を行います。

なお、審査内容とその過程は非公開とします。

(1) 参加動機・目的が明確で、本事業の趣旨に適したものであること

(2) 日本校との交流効果が期待できること

(3) 本事業の趣旨を学校及び引率教師が理解した上で、応募していること

(4) 引率する教師がプログラム実施に支障のない日本語能力を有していること

(5) その他、このプログラム参加にふさわしいと審査委員会で認められること

※ 但し、参加機会をより広げる目的から、審査の結果、「海外教師日本研修」のみの参加を認める場合があります。

## 6. 合否通知

審査結果は、2019年6月中に合否を通知します。

なお、審査結果に関する個別の問い合わせには応じかねますので、ご了承下さい。

## 7. 学校情報の公開

参加校に決定した場合、学校名などの情報は財団ホームページ他にて公表されます。

おうほしよるいていしゆつさき  
<応募書類提出先>

---

■アメリカ: <sup>こくさいこうりゆうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup>ロサンゼルス日本文化センター (<http://www.jflalc.org/>)

The Japan Foundation, Los Angeles

5700 Wilshire Boulevard, Suite 100 Los Angeles, CA 90036, U.S.A.

TEL: +1-323-761-7510 / FAX: +1-323-761-7517

■イギリス: <sup>こくさいこうりゆうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup>ロンドン日本文化センター (<http://www.jpjpf.org.uk/>)

The Japan Foundation, London

101-111 Kensington High Street, London, W8 5SA, U. K.

TEL: +44-20-7492-6570

■イタリア: <sup>こくさいこうりゆうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんかかいかん</sup>ローマ日本文化会館 (<http://www.jfroma.it/>)

The Japan Cultural Institute in Rome

Via Antonio Gramsci 74, 00197 Roma, Italy

TEL: +39-06-322-4754 / FAX: +39-06-322-2165

■インド: <sup>こくさいこうりゆうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup>ニューデリー日本文化センター (<http://www.jfindia.org.in/>)

The Japan Foundation, New Delhi

5-A, Ring Road, Lajpat Nagar-IV, New Delhi, 110024, India

TEL: +91-11-2644-2968 / FAX: +91-11-4172-9128

■インドネシア: <sup>こくさいこうりゆうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup>ジャカルタ日本文化センター (<http://www.jpjpf.or.id/>)

(ソーシャルメディア公式アカウント <sup>こうしき</sup>[http://www.jpjpf.go.jp/j/policy/official\\_accounts.html](http://www.jpjpf.go.jp/j/policy/official_accounts.html))

The Japan Foundation, Jakarta

Summitmas I, 2-3F, Jalan Jenderal Sudirman, Kav. 61-62, Jakarta Selatan 12190, Indonesia

TEL: +62-21-520-1266 / FAX: +62-21-525-1750

■オーストラリア：国際交流基金 シドニー日本文化センター (<http://www.jpjpf.org.au/>)

The Japan Foundation, Sydney

Level 4, Central Park, 28 Broadway, Chippendale, NSW, 2008, Australia

TEL:+61-2-8239-0055

■カナダ：国際交流基金 トロント日本文化センター (<http://www.jftor.org/>)

The Japan Foundation, Toronto

2 Bloor Street East, Suite 300, PO Box 130, Toronto, Ontario, M4W 1A8

TEL:+1-416-966-1600 / FAX:+1-416-966-9773

■韓国：国際交流基金 ソウル日本文化センター (<http://www.jpjpf.or.kr/index/>)

The Japan Foundation, Seoul

Office Bldg. 2F&4F, Twin City Namsan, 366 Hangang-daero, Yongsan-gu, Seoul 04323 Korea

TEL:+82-2-397-2820 / FAX:+82-2-397-2830

■スペイン：国際交流基金 マドリード日本文化センター (<http://www.fundacionjapon.es/>)

The Japan Foundation, Madrid

2a planta del Palacio Cañete Calle Mayor, 69 28013 Madrid

TEL:+34-91-310-1538 / FAX:+34-91-308-7314

■スリランカ：スリランカ日本語教師会 (<https://sites.google.com/site/nihongokyoshikaisuriranka/>)

The Japanese Language Teachers' Association of Sri Lanka

C/O, Mrs. Nayomi Wijesekara, The Librarian, Embassy of Japan, 20, Srimath R. G. Senanayake Mawatha,

Colombo-07. Sri Lanka

TEL: President +94-77- 807-2994

FAX:Embassy of Japan +94-11-2698629

■タイ：国際交流基金 バンコク日本文化センター ([http://www.jfbkk.or.th/index\\_th.php?lang&lang=th](http://www.jfbkk.or.th/index_th.php?lang&lang=th))

The Japan Foundation, Bangkok

Serm Mit Tower, 10F, 159 Sukhumvit 21 (Asoke Road), Bangkok 10110, Thailand

TEL:+66-2-260-8560 / FAX:+66-2-260-8565

■<sup>たいわん</sup>台湾：<sup>ごほうかぎだいがく</sup> 呉鳳科技大学 <sup>おうようにほんごがっか</sup> 応用日本語学科 (<http://www.wfu.edu.tw/wufeng/index.htm>)

台湾嘉義県民雄郷建国路二段 117 号

TEL:+886-5-226-7125 #61602 / FAX:+886-5-2260293

■<sup>こくさいこうりゅうききん</sup>ドイツ：国際交流基金 <sup>にほんぶんかいかん</sup> ケルン日本文化会館 (<http://www.jki.de/>)

The Japan Cultural Institute in Cologne

Universitätsstrasse 98, 50674 Köln, Bundesrepublik Deutschland (Germany)

TEL:+49-221-9405580 / FAX:+49-221-9405589

■<sup>とにちききんぶんか</sup>トルコ：土日基金文化センター (<http://www.tjv.org.tr>)

The Turkish Japanese Foundation Culture Center

Ferit Recai Ertuğrul. Cad. No.2 06450 Oran, Ankara, Turkey

TEL:+90-312-491-1748 / FAX:+90-312-491-1752

■<sup>こくさいこうりゅうききん</sup>ハンガリー：国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup> ブダペスト日本文化センター (<http://www.japanalapitvany.hu/>)

The Japan Foundation, Budapest

Oktogon Ház 2F, 1062 Budapest, Aradi utca 8-10, Hungary

TEL:+36-1-214-0775 / FAX:+36-1-214-0778

■<sup>こくさいこうりゅうききん</sup>フィリピン：国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup> マニラ日本文化センター (<http://www.jfmo.org.ph/>)

The Japan Foundation, Manila

23F, Pacific Star Building, Sen. Gil Puyat Avenue, corner Makati Avenue,

Makati City, Metro Manila, 1226, Philippines

TEL:+63-2-811-6155 / FAX:+63-2-811-6153

■<sup>こくさいこうりゅうききん</sup>ブラジル：国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup> サンパウロ日本文化センター (<http://fjsp.org.br/>)

The Japan Foundation, São Paulo

Avenida Paulista 52, 3º andar Bela Vista CEP 01310-900, São Paulo, SP, Brasil

TEL:+55-11-3141-0843 / 55-11-3141-0110 / FAX:+55-11-3266-3562



■フランス： <sup>こくさいこうりゅうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんかかいかん</sup>パリ日本文化会館 (<http://www.mcjp.fr/>)

The Japan Cultural Institute in Paris

101 bis, quai Branly, 75740 Paris Cedex 15, France

TEL: +33-1-44-37-95-00 / FAX: +33-1-44-37-95-15

■ベトナム： <sup>こくさいこうりゅうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんかこうりゅう</sup>ベトナム日本文化交流センター (<http://jpf.org.vn/>)

The Japan Foundation Center for Cultural Exchange in Vietnam

No. 27 Quang Trung Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam

TEL: +84-4-3944-7419 / FAX: +84-4-3944-7418

■マレーシア： <sup>こくさいこうりゅうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup>クアラルンプール日本文化センター (<http://www.jfkl.org.my/>)

The Japan Foundation, Kuala Lumpur

18th Floor, Northpoint Block B, Mid-Valley City, No.1, Medan Syed Putra, 59200, Kuala Lumpur, Malaysia

TEL: +60-3-2284-6228 / FAX: +60-3-2287-5859

■メキシコ： <sup>こくさいこうりゅうききん</sup>国際交流基金 <sup>にほんぶんか</sup>メキシコ日本文化センター (<http://www.fjmex.org/>)

The Japan Foundation, Mexico

Av. Ejército Nacional #418 Int. 207, Col. Polanco V sección, C.P. 11560 CDMX México

TEL: +52-55-5254-8506 / FAX: +52-55-5254-8521

■モンゴル： <sup>にほんじんざいかいはつ</sup>モンゴル・日本人材開発センター (<http://www.japan-center.mn/>)

Mongolia -Japan Center for Human Resources Development

The Mongolia-Japan Center Bldg., P.O.Box 190, Ulaanbaatar-46a, Mongolia

TEL: +976-11-310879 / FAX: +976-11-317528

■ルーマニア： <sup>にほんごきょうしかい</sup>ルーマニア日本語教師会 (<http://kyoushikai.wordpress.com/>)

Association of Japanese Language Teachers in Romania (APJR)

C/O Andreea SION, President

Str. Lt. Col. Paul Ionescu 18, ap. 2, sector 1, 011084, Bucharest, Romania

Tel. +40-745-740-321

■ロシア：全ロシア国立外国文献図書館「国際交流基金」文化事業部（モスクワ日本文化センター）

(<https://jpfmw.ru/?lang=ru>)

The Japanese Culture Department

“Japan Foundation” of the All-Russia State Library for Foreign Literature

4th Floor, Nikoloyamskaya Street, 1, Moscow, Russian Federation, 109189

TEL:+7-495-626-5583 / FAX:+7-495-626-5568

■その他の国：博報財団「博報日本語交流プログラム」事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-16 芝大門MFビルB1階 榎イーサイド内

TEL:+81-(0)3-6435-8789 / FAX:+81-(0)3-6435-8790

E-mail: [hakuho.gn@e-side.co.jp](mailto:hakuho.gn@e-side.co.jp)

この事業は、独立行政法人国際交流基金、公益社団法人国際日本語普及協会、呉鳳科技大学、スリランカ日本語教師会、土日基金文化センター、モンゴル・日本人材開発センター、ルーマニア日本語教師会の協力によって実施されています。

## ■ 個人情報の取扱いについて

- (1) お預かりしました個人情報は、公益財団法人博報児童教育振興会が厳重に管理し、審査および選考、合否通知の発送、合格または参加決定時の発表、プログラム実施に係る連絡、当財団のホームページや新聞・雑誌等での活動報告および紹介、当財団のプログラムおよび活動の改善を目的としたアンケートの送付、ならびに当財団が主催する今後の事業のご案内やお知らせ、挨拶状および発行物の送付などの目的で使用いたします。なお、お預かりしました個人情報は、法令等により開示を求められた場合を除き、業務委託先以外の第三者に開示または提供することはございません。
- (2) 本プログラムの記録映像、記録写真および成果物は、当財団の活動の範囲内で、当財団のホームページやSNS・新聞・雑誌等での活動報告および紹介ならびに事業募集の告知物などに使用場合があります。個人の氏名や連絡先に関する情報は掲載いたしません。が、学校や個人を特定できる情報(写真や映像等を含む)については、該当する学校や個人に対して掲載内容を連絡のうえ、了承を得た範囲で掲載することとします。
- (3) 個人情報の取扱いに関するお問い合わせや、個人情報の照会、訂正もしくは削除のご要望または苦情の申出などにつきましては、下記のお問い合わせ窓口へご連絡ください。窓口担当者がご本人であることを確認させていただいたうえで、お問い合わせ等に関する手続きをご案内いたします。
- 問い合わせ窓口：公益財団法人博報児童教育振興会「博報日本語交流プログラム」担当
- ※ 当財団の個人情報保護への取り組みについては、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.hakuhofoundation.or.jp/privacy/>

はくほうざいだん せいしきめいしょう こうえきざいだんほうじん はくほうじどうきょういくしんこうかい かぶしきがいしゃはくほうどう そうぎょう  
博報財団(正式名称:公益財団法人 博報児童教育振興会)は、株式会社博報堂の創業  
しゅうねん きねん ねん せつりつ  
75周年を記念して1970年に設立されました。「ことばの力」を根幹に置き、子どもた  
ちの成長に寄与したいとの願いから、「博報賞」「児童教育実践についての研究  
せいちょう きよ ねが はくほうしょう じどうきょういくじっせん けんきゅう  
助成」「国際日本研究フェローシップ」「世界の子ども日本語ネットワーク推進」な  
じょせい こくさいにほんけんきゅう せかい こども にほんご すいせん  
どの児童教育の支援につながる活動を行っています。2017年にはこれらの事業に加え、  
じどうきょういく しえん かつどう おこな ねん じぎょう くわ  
新たに「博報財団こども研究所」を設立しました。

## 公益財団法人 博報児童教育振興会

### HAKUHO FOUNDATION

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT新館 8階

Tel 03(5570)5008 Fax 03(5570)5016

<http://www.hakuhofoundation.or.jp/>